

《施工要領》

ルーティセット Bタイプ(スチール)
(金属系アンカー／スリーブ打込み式)

1. はじめに

本製品は金属系アンカー スリーブ打ち込み式のルーティセット B タイプ(スチール)です。

専用打ち込み工具を用いてスリーブをハンマー等で打ち込み、スリーブがテーパ付きボルトのテーパ部に沿って開脚する事で、アンカーがコンクリートに固着されます。

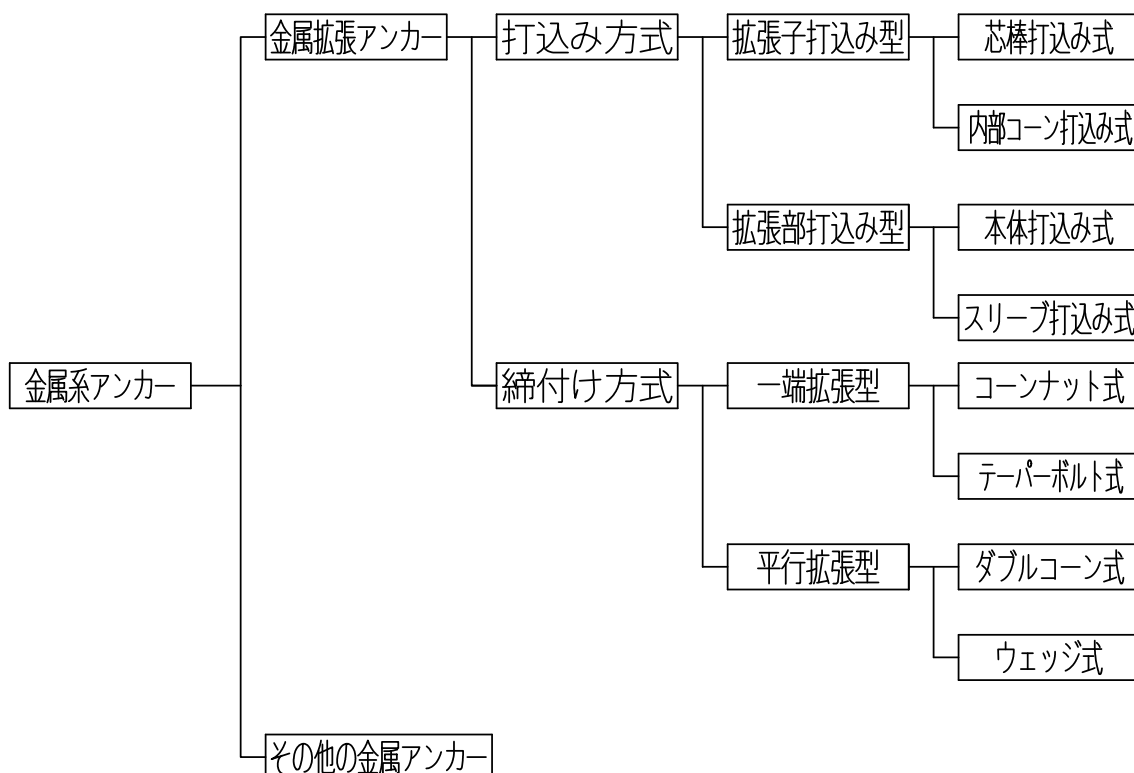


図 1. 金属系アンカー系統図

本「施工要領書」はユニカ金属系アンカーのご使用に際し、アンカー施工の安全性と確実性を確保する事を目的としています。

ユニカ金属系アンカーの施工に際しましては、本施工要領書を熟読賜りますようお願い申し上げます。

2. 施工

2. 1 施工仕様

下記に示す仕様にて施工を行って下さい。また、施工は専用打ち込み棒を使用して行って下さい。

表 1. ルーティセット B タイプ (スチール) 施工仕様一覧

品番	ねじ径	外径 (mm)	全長 (mm)	ねじ長 (mm)	スリーブ長 (mm)	最大 使用厚 (mm)	ナット 二面幅 (mm)	穿孔・施工仕様		
								穿孔径	穿孔深さ	埋入長さ
								(mm)	(mm)	(mm)
B-650	M6	9.5	50	28	30	10	10	9.5	33	30
S-865	M8	12.0	65	35	35	15	13	12.5	39	35
B-1070	M10	13.8	70	35	40	10	17	14.5	45	40
B-1080			80	45		20				
B-10100			100	65		40				
B-10120			120	85		60				
B-10150			150	115		90				
B-12100	M12	17.3	100	60	50	25	19	18.0	56	50
B-12120			120	80		45				
B-12125			125	75	60	35			66	60
B-12160			160	110		70				
B-12200			200	150		110				
B-16100	M16	21.7	100	60	50	20	24	22.5	58	50
B-16120			120	70	60	30			68	60
B-16125			125	75		35				
B-16160			160	110	70					
B-20170	M20	27.2	170	100	75	40	30	28.0	85	75
B-20200			200	130		70				
B-22200	M22	31.8	200	110	90	60	32	33.0	100	90
B-24200	M24	34.0	200	110	100	40	36	35.0	115	100
Wねじ										
B-3070	W3/8	13.8	70	35	40	10	17	14.5	45	40
B-3080			80	45		20				
B-40100	W1/2	17.3	100	60	50	25	19	18.0	56	50

表 2. ルーティセット用打込棒

品番	適合アンカー(ねじ径)	全長 (mm)
28B	M6	150
258B	M8	150
38B	M10 / W3/8	200
48B	M12 / W1/2	200
58B	M16	200
68B	M20	200
78B	M22	200

表 3. 参考締付けトルク

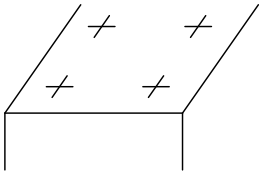
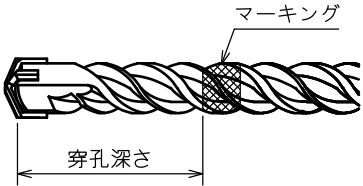
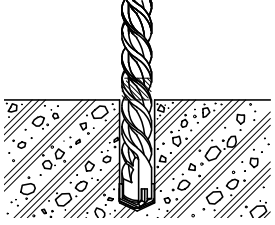
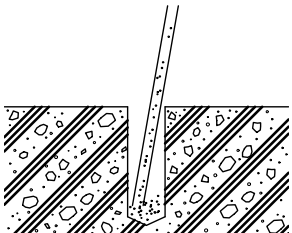
ねじ径	参考締付けトルク(N・m)
M6	5
M8	12
M10(W3/8)	24
M12(W1/2)	42
M16	100
M20	200
M22	280
M24	360

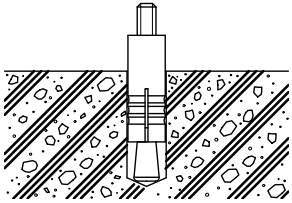
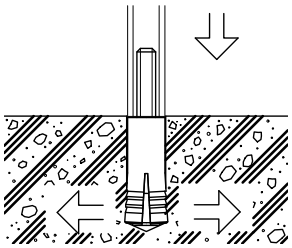
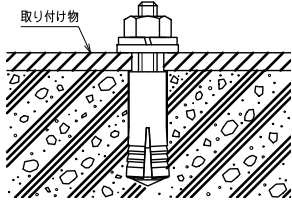
2. 2母材

ルーティセットは普通コンクリートへの施工が可能です。

2. 3施工手順

表 4. ルーティセット B タイプ (スチール) 施工手順

施工手順		注意事項
①	墨出し 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図面等の指示に従い、アンカーの施工位置に分かりやすくマークします。 ・ 既に墨出しが行われている場合は、その位置をご確認ください。
②	ドリルビットへのマーキング 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前述の施工仕様にあった径のドリルビットを選定します。 ・ ドリルビットの肩から穿孔深さを測り、ビニールテープ等でマークします。
③	母材へ下穴の穿孔 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 母材の墨出しを行った位置に穿孔を行います。 ・ 穿孔は施工面に直角になるように行います。
④	下穴の清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集塵機、ブロワー等で孔内の切粉を除去します。 ・ 下穴に切粉が残りますと不具合が発生する可能性があるため、確実に除去してください。

⑤	<p>下穴へのアンカーの挿入</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スリーブのセット方向が適切であることを確認してください。 ・ テーパー付きボルトを挿入する際は、テーパー部の先端が孔底に着くまで入れてください。 ・ 取り付け物や母材の仕上げ材がある場合は、その厚さを考慮して、埋込み長さを調整してください。 ・ *必ず、正常な母材にアンカー埋込み長さが埋込まれるように施工してください。
⑥	<p>スリーブの打ち込み</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ルーティセット用打ち込み工具を使用し、打ち込みの手応え又は音が変わるまで打ち込んでください。 ・ アンカーのサイズにより適切な専用打ち込み棒とハンマーの重さを変更してください。
⑦	<p>取り付け</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スパナ等を用いてナットを締めつけてください。 ・ 締めつけに関して図面等に指示がある場合はこれに従ってください。

3. 取り扱い上の注意事項

3. 1 ご使用になる前に

3. 1. 1 取り付け面および取り付け物の確認

施工面、母材などについて以下の項目をご確認ください。

- ① 取り付け面が均一な平面であること。
- ② 取り付けの対象となるコンクリートは JIS で規定されている普通のコンクリートであること。
- ③ 取り付け物と取り付け面にすき間のないこと。
- ④ 取り付け物とナット、ワッシャーの間にすき間のないこと。
- ⑤ 仕上げ材の有無および、その厚さの確認。

※①②③④に該当しない場合、当アンカーを使用しないでください。

3. 1. 2 アンカーの点検

施工時、施工後の安全性を確保するため、以下の項目をご確認ください。

- ① 本体にスリーブが付いていること。
- ② 本体にねじがあること。
- ③ 本体にナット、ワッシャーが入ること。
- ④ スリーブの拡張部に十字割りがあること。
- ⑤ 本体に割れ、欠けがないこと。
- ⑥ スリーブに割れ、欠けこと。

※上記項目に当てはまらないアンカーは使用しないでください。

3. 2 安全に関する注意事項

- ① 施工時は必ず安全メガネ、ヘルメットなど保護具を着用してください。
- ② 下穴の切粉は集塵機またはブロワーできれいに取り除いてください。
- ③ アンカーの全長は取り付け物の厚さや、仕上げ材の厚さを考慮して選定し、これらの厚さに応じて埋込長さを調整してください。
- ④ 確実な施工を行うために、当社専用の打ち込み工具を使用してください。
- ⑤ 商品サイズに適合した、専用打ち込み工具を使用してください。

3. 3 異常に対する処理

施工中に次のような異常が発生した場合、ただちに作業を中止し、現場管理者ならびに購入先または弊社までご連絡ください。

- ① アンカー本体が正常に挿入できない。
- ② スリーブが最後まで打ち込めない。
- ③ アンカー本体の損傷。

3. 4 その他

当アンカーは金属製品であるので、使用環境によっては腐食の恐れがありますのでご考慮ください。